

## パラダイス

Paradise  
papers  
文書ICIJ・南ドイツ  
新聞提携

## 第1部

## 影の案内人②

## 重要顧客 売上総額54億円

んなやりとりがある。

「バミューダ事務所の顧客のうち、政治家関連の会社の割合は？」

「12・5%。326件です」

重要顧客リストにも、政治家が交じっていないだろうか――。探していくと、ある名前が目にとまった。

▼184位 WL RO SS 7万ドル(850万円) ケイマン諸島

米トランプ政権のウィルバー・ロス商務長官。タックスヘイブンにひそかに「帝国」を築いていた。

する。2015年に作成されたこのファイルは、そんな大口顧客からの手数料収入を集計した表のようだ。日本絡みの企業名も。

▼218位 野村グループ 6万2千ドル(750万円) バミューダ諸島

再保険会社 3万2千ドル(390万円) ケイマン諸島

リストに載る517社から売上総額は、4500万ドル(54億円)以上だ。

もちろん、すべてが税逃れの助言を受けているわけではない。法人登記の簡易さや、企業情報の秘匿性……様々な目的でタックスヘイブンを利用したい企業や個人がいる。それらに代わって、専門的な手続きをするのがアップルビーだ。

アップルビーの15年9月10日付の社内メモには、こ

1位は鉱山開発などを手がけるスイスの大手商社。

2位はアイルランドの大手銀行だ。続いて、投資会社や有名銀行、航空会社など著名な大企業が連なる。

ファイルの流出元は法律事務所「アップルビー」。

タックスヘイブン(租税回避地)を中心に世界10カ所に拠点を構え、多国籍企業や富豪からの依頼で、ペーパーカンパニーなどを設立

▼1位 グレンコア 1

30万ドル(1億6千万円) バミューダ諸島

▼2位 アライド・アイ

リッシュ銀行 70万ドル(8500万円) マン島